

## 平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

### 1. 学校概要

学校名 名古屋市立宝神中学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  中高一貫教育  高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他（ ）

所在地 〒455-0832  
愛知県名古屋市港区宝神一丁目77番地

E-mail [hojin-j@nagoya-c.ed.jp](mailto:hojin-j@nagoya-c.ed.jp)

Website <http://www.higashitsukiji-e.nagoya-c.ed.jp>

児童生徒数 男子 304名 女子 187名 計 579名  
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（お年寄りとの交流・キャリア教育）

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

#### 【中1～3年：宝中交流隊】

10年以上前より、地域のお年寄りとの交流を行っている。全校生徒より有志を募り、季節の便りから始まり、学校行事への案内、交流会の企画・運営を行った。本年度は、約140名の生徒が参加した。また、夏休みではお年寄りにインタビューを行う平和・防災学習を行った。平和学習では、シベリア抑留と戦争時の生活を、防災学習では、伊勢湾台風について学び、報告を行った。



#### 【中1～3年：宝神クリーン運動】

全校から有志を募った、課外活動の一つとして地域清掃を行っている。本年度は、約250名が参加して、1学期・2学期で活動を行った。保護者の方からの参加もあり、地域を自分たちの手できれいに保つ意識付けとなっている。



#### 【中1～3年：キャリア教育、ライフスタイルデザイン】

・中1 環境学習、キャリア講演会、市内学習  
生活環境を知るために、学区近辺にある藤前干潟の学習と見学を行った。小学生の時にも、藤前干潟での学習を行っているが、振り返りと専門的に学習を進めることにより、地域環境の理解が進んだ。

また、オーストラリア・ジロング市との湿地提携提携に基づく人的交流事業に参加した3年生の報告会もあり、地球規模で環境を考えるきっかけとなった。

そして、自分の将来を考える活動として、JAXA講演会や、地域の事業所等を見学する活動を行った。学校外の方々より、仕事の実際を教えていただくことにより、具体的な社会人像を意識し、2年生での活動に生かしている。



・中2 福祉講演会、職場体験学習

1年生の学習を生かし、地域の事業所に協力をいただき、実際に職業を体験する学習を行った。仕事を実際に行い、具体的な体験を基に将来を考える機会となった。

また、車椅子で生活をされている方の講演を聞き、社会福祉について学んだ。持続可能な社会を考える上で、社会福祉の必要性を感じていたようであった。これらの活動を通して、3年生の進路決定に向けて、意識を高めた。



・中3 進路学習

専門学校、高等学校等への進学や就職など、実際の担当の方からの講演を受けた。また、面接マナー講座からは、講師のアドバイザーより面接でのポイントを学ぶことで、試験を受ける心構えを持つことができた。

3年間を通した活動を基に自らが考え、行動をしていくことにより、進路選択を行った。

上記の活動を振り返る全校発表会を行い、学校環境と地域の環境を知り、自分にできることを考え、生活（学校環境）を持続させようとする意識の向上を図った。来年度以降も、上級生から下級生へ、生活の持続意識を伝達していけるように、活動を継続していく。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（

）